

令和5年度

校長室だより5月号 No.2

宝達志水町立押水第一小学校 R5.5.29

運動会・PTAふれあい運動会 ありがとうございました

5月20日(土)、前日までの雨も上がり、絶好の運動会日和に恵まれました。新型コロナウイルスが終息に向かいつつある今年度の運動会は、午前は学校の運動会、午後はPTAのふれあい運動会の2部構成とすることができました。また、来校者も保護者の方はもちろん、ご家族の皆さん、地域ボランティアの皆さん、ご来賓の方々とたくさんの方をお招きすることもできました。コロナ禍を経て、4年ぶりに子どもたちの頑張りを、たくさんの人たちに見てもらえたことは、本当にありがたく、嬉しいことでした。

本校運動会・PTAふれあい運動会にご支援・ご協力をいただいた方々、ご来校・ご参加をいただいた方々に改めてお礼を申し上げたいと存じます。本当にありがとうございました。



P T Aふれあい運動会

本年度の運動会は、午後からP T A役員の方が中心となって、「P T Aふれあい運動会」を開催していただきました。

4年ぶりの本格開催となって、P T A役員の皆様方には、事前にお忙しい中、平日夜にP T A役員会で打合せをしていただいたり、各地区で選手選考に携わっていただいたりしました。競技の進め方や役割分担もしっかりと計画されていて、ふれあい運動会当日はスムーズに進行していただきました。保護者の方や地域の方と一緒に競技をしている子どもたちの表情が本当に素晴らしく、地域全体で子どもたちを大切に育てている様子がひしひしと伝わってきました。



押水音頭指導

運動会に先立って、5月17日に地域の方に「押水音頭」の指導に来ていただきました。運動会の最後のプログラムで、毎年ボランティアの方に来ていただいているのですが、今年度もお願いしたところ、「押水第一小学校の子どもたちのために」「これまで続けてきた伝統」ということで、お互いに声をかけあって、たくさんの方に来ていただきました。

熱心にそしてあたたかく児童に指導してくださり、体育館中がとても和やかな雰囲気になりました。



校内環境の整備ありがとうございます

運動会と前後して、大変たくさんの方に、校内環境の整備をしていただきました。

5月5日・7日「ボランティア団体へいべさ」さんによる中庭等の除草

5月13日「P T A奉仕作業」による溝掃除及び校舎周り等の除草

5月13日・14日「ボランティア団体へいべさ」さんによるグラウンド等の除草

5月21日「ボランティア団体へいべさ」さんによる貯水槽まわりと学校農園の除草等

5月27日「教育後援会」による北川斜面及びビオトープ周辺の除草



「子どもたちが安心して登校できるように安全な環境を整えたい」「子どもたちに少しでも良い環境で活動してもらいたい」「先生方の負担が少しでも軽減されれば、こちらも嬉しい」上記はこれまで、草刈り等の作業をしていただいた方々からお話いただいた言葉です。子どもたちのために、学校のためにというお気持ちに溢れていて本当にありがたいと思います。誠にありがとうございます。

令和5年度 学校研究

押水第一小学校では、児童の主体性、問題解決をキーワードに、本年度の「研究主題」、「育成を目指す資質・能力」および「めざす児童の姿」を以下のように設定して、学校研究を進めてまいります。

○研究主題

「対話を通して、問題解決できる児童の育成」
～学習リーダーを中心とした授業を目指して～

○育成を目指す資質・能力

主体的に学ぶ力、問題発見・課題解決能力

○めざす児童の姿

- ・主体的に向かい、自ら考えて課題解決しようとする子
- ・友達と対話しながら考えを深める子

そして、この「めざす児童の姿」に迫っていくため、以下の具体的な手立てを研究の重点として取り組んでいきます。

研究の重点

○問題を解決する場の充実（深める対話）

一番深めたい場面での対話

- ・何のために、どのような対話を取り入れるか。
- ・どのような形態で、どんなツールを使って考えを共有するのか。
- ・深めの発問
- ・学習リーダー中心とした、児童主体の授業展開

～ 学校研究 提案授業【5月15日】～

上記の学校研究の方針を受け、実際の授業像を全職員で共通理解するため、5月15日に5年担任の川畑教諭が提案授業を行いました。算数の授業です。

本研究授業の重点の具体は、以下の通りです。

友達と対話し、問題を解決するために、「どうしてかけ算の式に表すことができるのか」「本当に公式を使って求めることができるのか」などの深めの発問を行い、その後ペアや全体での対話を取り入れる。そのことで、児童がより深く考え、ねらいを達成できるようにする。

小数のかけ算の単元で、「いくつ分が小数のときもかけ算をしてよいか」という課題でした。いくつ分が小数となっても大丈夫ということを証明して、友だちが納得してくれるように説明していく学習で、難易度が高い内容でしたが、児童は既習を活用し、友だちとの対話を通して、自分の考えを補強したり修正したりしながら、解決していきました。



4月～5月にかけての学校の様子

交通安全教室

道路の歩き方指導



交通安全教室

正しい自転車の乗り方指導



遠足・1年生を迎える会

縦割り班でウォークラリー



遠足・1年生を迎える会

宝コミックフィールド見学



遠足・1年生を迎える会

お弁当タイム



1年生を迎える会

6年生企画の縦割り班遊び



野菜の苗植え



野菜の苗植え

